

巻頭言 コロナ禍を機に棚田地域の社会的価値の見直しを……………安井一臣……………1

特集 棚田学会創立20周年記念シンポジウム 棚田の文化的価値

記念講演 文化遺産としての棚田の顕彰と保護―その二五年のあゆみ……………本中 眞……………2  
報告 新旧の農業が混ざり合う山村の棚田文化……………竹下伸一……………11  
報告 長崎県平戸島における棚田の保全と地域文化の継承……………植野健治……………17  
報告 フィリピン・イフガオの棚田と先住民の民の知識―継承と棚田文化保全―……………関口広隆……………26  
パネルディスカッション……………(コーディネーター) 小谷あゆみ……………34

論文(査読付)

地名から探る高知県梶原町神在居の開発―棚田集落の歴史的景観調査―……………楠瀬慶太……………44  
中山間地域水田の整備に伴う農地景観評価の変化……………西脇祥子・山路永司……………62

事例研究

富山県三乗棚田における圃場整備から長期経過した畦畔長大法面の植生回復状況……………大澤啓志・有澤翔太……………71  
中山間地域の農村集落の再生―長野県下高井郡山ノ内町の事例から……………齋藤正己……………82  
インドネシア国バリ島における棚田の環境と景観に係わる機能の貨幣換算評価……………橋本晃・渡邊史郎……………94

報告

台風十五号による千葉県棚田地域の被災状況……………向笠功一……………105

学会活動・会務報告……………108

投稿規定……………120

編集後記……………122

(表紙 長野県千曲市 姨捨の棚田(田毎の月) 写真提供・矢島 宏雄)

なお、姨捨の棚田は本年六月、「月の都 千曲」姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色『田毎の月』として日本遺産に認定されました。